

【10】 修得すべき知識能力

(1) 学部・学科

経済経営学部

経営学科

主要科目の特長と目標

1. ゼミナール 1

1年次の必修科目で、25名程度のクラスに分かれて実施されます。大学における学習・研究の手法（アカデミック・リテラシー）を身につけること、2年次以降の専門的な学習に耐えうる基礎力を培うこと、および、ビジネスパーソンに求められる社会人基礎力を習得することの3つを目標としています。

2. ゼミナール 2・3・4

2年次から4年次の3年間にわたって、1つのゼミナールに所属して研究を行っていきます。3年間という長い期間があることで、じっくりと腰を据えて、自分の興味・関心に応じたテーマを深く掘り進めていくことができます。他の学年との学生との機会も設けられるなど、経営学科での生活の軸となる科目です。

3. 基本経営学

企業経営に関する基本を学んでいく1年次の必修科目です。企業が社会のなかでどのように位置づけられているかにはじまり、具体的な行動のあり方について、経営戦略、経営組織、経営管理のそれぞれの観点から考えていきます。提出された課題に対して個別添削をするなど丁寧な指導を行っています。

4. 入門簿記

株式会社において行われる基本的な簿記の技法について学ぶ1年次の必修科目です。簿記は、企業における財産の状況を把握し、どれだけの利益を稼げたかを計算するために必須の技術です。講義と問題演習を繰り返していくことで、「わかる」だけでなく、「できる」ようになることを目指します。

5. 経営基本管理

企業の経営管理について学ぶ2年次の必修科目です。経営管理とは、組織の目標を達成するために、さまざまな経営資源を調整・統合していくことをいいます。先に経営管理の原理を網羅的に学習してから、そこに至るまでの歴史を振り返っていくことで、現代とのつながりを意識できるように講義を構成しています。